

各 位

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ

渉外業務改革を実現する次世代SFA・CRM／融資審査システムの開発着手について
～【さらなる共同化へ】MEJAR 5行による共同利用を実現～

株式会社ほくほくフィナンシャルグループの株式会社北陸銀行（代表取締役頭取 庵 栄伸）と株式会社北海道銀行（代表取締役頭取 笹原 晶博）は、株式会社コンコルディア・フィナンシャルグループの株式会社横浜銀行（代表取締役頭取 大矢 恭好）と株式会社東日本銀行（代表取締役頭取 大石 慶之）、株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）、エヌ・ティ・ティ・データ・フォース株式会社（代表取締役社長 小松 正人）、および株式会社電通国際情報サービス（代表取締役社長 名和 亮一、以下ISID）との間で、渉外業務改革を実現する次世代SFA（渉外支援）・CRM（顧客管理）／融資審査システムの開発に着手しましたので、お知らせします。

MEJARは、ITコストの低減などを目的に、2010年から稼働を開始した共同利用システムです。預金・為替・融資等の業務処理機能などを担う基幹系システムのほか、データの利活用などをおこなうシステム、ATM、インターネットバンキングなどについて5行で共同利用しています。

地域金融機関をとりまく経営環境は、人口減少による資金需要の減少や低金利環境の継続、他業態からの参入による競争激化などから近年厳しさを増しており、多様化する顧客ニーズに対応しつつ、収益力の向上や合理化・効率化に繋げる仕組み作りがこれまで以上に重要となっています。

今回、渉外業務の提案力の向上・営業力の底上げや合理化・効率化を目的に、渉外業務改革を実現する次世代SFA・CRM／融資審査システムをMEJAR 5行で共同構築することを合意し、開発に着手しました。本システムの稼働により、渉外人員の業務削減を実現し、削減した時間を渉外活動に充当することにより、収益の向上も期待できます。

なお、次世代SFA・CRM／融資審査システムの稼働は、2024年を予定しております。

ほくほくフィナンシャルグループは、今後もシステム共同化によるサービス向上をはかるとともに、地域にとってなくてはならない金融グループとしてお客さまの豊かな人生、事業の発展に貢献してまいります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

ほくほくフィナンシャルグループ

北陸銀行

システム統括部

松居

TEL：076-432-2777

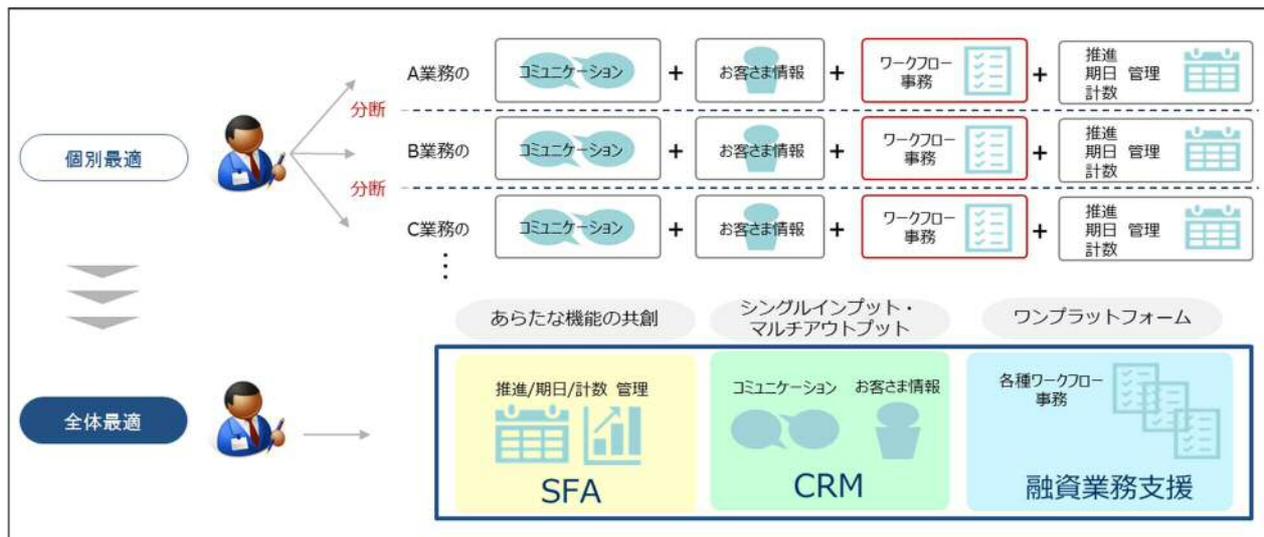
北海道銀行

システム統括部

中川

TEL：011-815-1117

【次世代SFA・CRM／融資審査システムのコンセプト】



1. I S I DとMEJAR5行の知見を活用しあらたな機能を共創

I S I Dは、独自の融資業務統合ソリューションを有しており、これまでのソリューション提供を通じて培った融資業務ノウハウとそのシステム開発実績が豊富です。今回、I S I DとMEJAR5行の知見を活用し、従来の『顧客管理』・『融資審査』にかかわる業務プロセスの機能に加え、『営業支援』の強化を目的としたあらたな機能を共創します。これにより、渉外活動の『量』・『質』の向上が可能となります。

2. シングルインプット・マルチアウトプット／『顧客』情報起点の実現

顧客情報の重複入力や連携不備をなくし、1回の情報入力で様々なデータ／帳票に自動反映が可能なシングルインプット・マルチアウトプットを実現します。また、融資業務や営業管理など『業務』起点の個別最適を重視した仕組みから、『顧客』情報を起点に業務を横断的に捉えることができる、全体最適のシステムを構築します。これにより、顧客情報の更新や検索にかかる負荷を低減することに加え、顧客ニーズに対してきめ細やかな対応や最適なサービス提案が可能となります。

3. アマゾン ウェブ サービス（以下AWS）上にSFA・CRM・融資審査システムをワンプラットフォームで構築

これまで複数のシステム上で個別に実現していた『営業支援』・『顧客管理』・『融資審査』の業務プロセスの機能を、AWS上にワンプラットフォーム型のシステムとして構築します。これにより、個人・法人を含む顧客に関わるあらゆる情報を一元管理することが可能になるとともに、他サービスとの連携が容易になることから、適切なタイミングで付加価値を付けた情報を利用するなど、渉外業務の高度化・効率化が可能となります。

【注】アマゾン ウェブ サービス、AWSは、米国および／またはその他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。